■ 子どもの声を政策に

子どもたちと一緒に　須賀川を考える

市では、若い世代の意見やアイデアを市政に反映するため、小学生・中高生それぞれを対象に、ユニークな取り組みを進めています。
☞企画政策課☎(88)9111



CHECK!

”まちづくり”授業

授業中の詳しい様子と、子どもたちの思いが詰まったリーフレットを市ホームページで公開中です！

須賀川の魅力ってなんだろう？

ー ふるさとの魅力再発見！ ”まちづくり”授業 ー

大東小の6年生が、ふるさとの魅力を再発見する「まちづくり授業」に取り組みました。子どもならではの純粋な目線と独自の言葉で、須賀川の魅力をグループで話し合い、発表しました。

昨年度、市内の高校生がふるさとの魅力を探ってパンフレットを制作する取り組みを引き継ぎ、今回の授業で出た意見などをもとにリーフレットを制作しました。本市への移住を検討している人や、県外で開催される移住相談イベントなどで広く配布し、須賀川市の魅力を全国へ発信していきます。

中高生がアートで表現する未来

ー ティーンズ会議 ー

2年目となるティーンズ会議は、参加者を中学生から高校生まで拡大し、普段と少し違う「アートな視点」で未来に向けたワクワクするアイデアを考える場として、東京藝術大学協力のもと開催しました。全5回のプログラムで、ワークショップと市内や東京藝術大学、東京大学でのフィールドワークを行い「自分が住むまち」の地図を制作し、グループごとに「こうだったらいいな」の自由な発想を作品にしました。

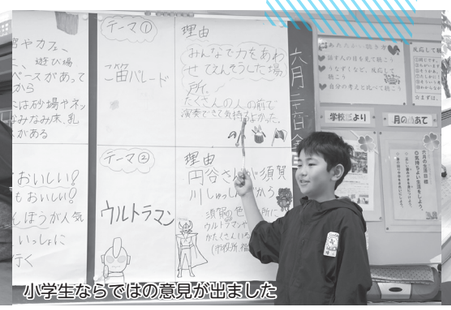
自分が住むまちを見つめ直し、ふるさとを題材に作品として表現することで、まちづくりに参加する第一歩となりました。

活動の様子を市ホームページで公開中！作品は、tette内東京藝術大学サテライトオフィスに設置しています。

ティーンズ会議


活発で明るい大東小6年生！


みんなで協力して発表の準備



小学生ならではの意見が出ました


グループで話しながら思い思いに描きます


伝統工芸から物の見方や表現方法を学びました


各グループが工夫を凝らして発表

市第9次総合計画「市まちづくりビジョン2023」令和7年度実績報告

主要な施策の成果についての報告書

主要な施策の成果

令和5年度から9年度までの5年間、第9次総合計画の将来都市像である「共につくる　住み続けたいまち　すかがわ」の実現に向けて取り組んでいます。今月号では、令和7年度実績に対する評価結果の概要をお知らせします。

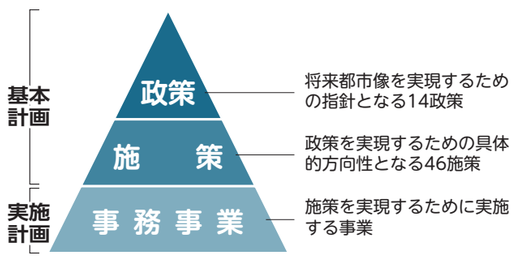
1 「市まちづくりビジョン2023」とは

「須賀川市総合計画策定条例」に基づく市の最上位計画です。

本計画は、将来都市像を実現するための指針である「政策」、政策を実現するための具体的方向性である「施策」、施策を実現するための「事務事業」の3つの階層に体系化しています。



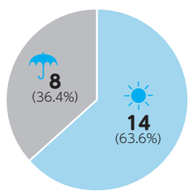
第9次総合計画の体系



2 政策の成果動向

14の政策で22の指標を評価しています。

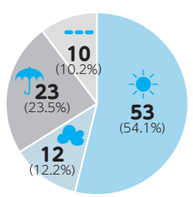
政策の成果動向は、☀が14指標、☂が8指標でした。



3 施策の成果動向

46の施策で98の指標を評価しています。

施策の成果動向は、☀が53指標、☁が12指標、☂が23指標、---が10指標でした。



4 事務事業の評価

成果指標を設定し、客観的・定量的に評価しています。令和7年度は、事務事業全体のうち81事業の評価を公表しています。

5 今後の取り組み

事業の成果動向を踏まえ、客観的な評価を基に見直しを行い、改善につなげていきます。

また、事業の成果動向と評価は毎年度公表し、市民の皆さんと計画の進捗状況を共有していきます。

グラフの見方

基準値と令和7年度の実績値を比べ、数値(成果)がどのような動きとなったかを示しています。

☀：向上　☁：横ばい　☂：低下　---：比較できない

☞企画政策課☎(88)9111